

平成 17 年度に機構が実施した高等専門学校機関別認証評価について

1 評価の目的

独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下「機構」という。）は、国・公・私立高等専門学校からの求めに応じて、高等専門学校の教育研究活動等の総合的な状況に関する評価（以下「高等専門学校機関別認証評価」という。）を、平成 17 年度から実施しました。この認証評価は、我が国の高等専門学校の教育研究水準の維持及び向上を図るとともに、その個性的で多様な発展に資するよう、以下のことを目的として行いました。

- （１）高等専門学校機関別認証評価に関して、機構が定める高等専門学校評価基準（以下「高等専門学校評価基準」という。）に基づいて、高等専門学校を定期的に評価することにより、高等専門学校の教育研究活動等の質を保証すること。
- （２）評価結果を各高等専門学校にフィードバックすることにより、各高等専門学校の教育研究活動等の改善に役立てること。
- （３）高等専門学校の教育研究活動等の状況を明らかにし、それを社会に示すことにより、公共的な機関として高等専門学校が設置・運営されていることについて、広く国民の理解と支持が得られるよう支援・促進していくこと。

2 評価の実施体制

評価を実施するに当たっては、国・公・私立高等専門学校の関係者及び社会、経済、文化等各方面の有識者からなる高等専門学校機関別認証評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置し、その下に、具体的な評価を実施するため、対象高等専門学校の状況に応じた評価部会を編成し、評価を実施しました。

評価部会には、各高等専門学校の教育分野やその状況が多様であることなどを勘案し、対象高等専門学校の学科等の状況に応じた各分野の専門家及び有識者を評価担当者として配置しました。

3 評価プロセスの概要

評価は、概ね以下のようなプロセスにより実施しました。

（１）高等専門学校における自己評価

各高等専門学校は、「自己評価実施要項」に従って、自己評価を実施し、自己評価書を作成しました。

（２）機構における評価

基準ごとに、自己評価の状況を踏まえ、高等専門学校全体としてその基準を満たしているかどうかの判断を行い、理由を明らかにしました。

なお、基準の多くが、いくつかの内容に分けて規定されており、これらを踏まえ基本的な観点が設定されていますが、基準を満たしているかどうかの判断は、その個々の内容ごとに行うのではなく「基本的な観点」及び高等専門学校が独自に設定した観点を分析の状況を含めて総合した上で、基準ごとに行いました。

基準を満たしているが、改善の必要が認められる場合や、基準を満たしているもののうち、その取組が優れていると判断される場合には、その旨の指摘も行いました。

高等専門学校全体として、全ての基準（選択的評価基準を除く。）を満たしている場合に、機関としての高等専門学校が当機構の高等専門学校評価基準を満たしていると認め、その旨を公表しました。（一つでも満たしていない基準があれば、高等専門学校全体として高等専門学校評価基準を満たしていないものとして、その旨を公表することとしています。）

なお、選択的評価基準においては、他の基準とは異なり、基準を満たしているかどうかの判断ではなく、その基準に関わる各高等専門学校が有する目的の達成状況等について、評価しました。

4 評価方法

評価は、書面調査及び訪問調査により実施しました。書面調査は、自己評価実施要項に基づき、各高等専門学校が作成する自己評価書（高等専門学校の自己評価で根拠として提出された資料・データ含む。）の分析、及び機構が独自に調査・収集する資料・データ等に基づいて実施します。訪問調査は、訪問調査実施要項に基づき、書面調査では確認できない事項等を中心に調査を実施します。

5 評価のスケジュール

- (1) 機構は、平成 17 年 4 月に国・公・私立高等専門学校の関係者に対し、機関別認証評価の仕組み、方法などについて説明会を実施しました。
- (2) 機構は、平成 17 年 6 月に国・公・私立高等専門学校の自己評価担当者等に対し、自己評価書の記載などについて説明を行うなどの研修を実施しました。
- (3) 機構は、平成 17 年 7 月に、以下の 18 高等専門学校の申請手続を行い、評価を実施することとなりました。
 - 国立高等専門学校（17 高等専門学校）
 - 釧路工業高等専門学校、旭川工業高等専門学校、八戸工業高等専門学校、
 - 宮城工業高等専門学校、仙台電波工業高等専門学校、茨城工業高等専門学校、
 - 富山商船高等専門学校、福井工業高等専門学校、沼津工業高等専門学校、
 - 鈴鹿工業高等専門学校、明石工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校、
 - 広島商船高等専門学校、阿南工業高等専門学校、高知工業高等専門学校、
 - 有明工業高等専門学校、都城工業高等専門学校私立高等専門学校（1 高等専門学校）
- 金沢工業高等専門学校
- (4) 機構は、平成 17 年 7 月に評価担当者が共通理解の下で公正、適切かつ円滑にその職務が遂行できるよう、高等専門学校評価の目的、内容及び方法等について評価担当者に対する研修を実施しました。
- (5) 機構は、平成 17 年 7 月末に、対象高等専門学校から自己評価書の提出を受けました。

自己評価書提出後の対象高等専門学校の評価は次のとおり実施しました。

8月	書面調査の実施 評価部会、財務専門部会の開催（基準ごとの判断の検討及び優れた点及び改善を要する点等の検討） 評価部会、財務専門部会の開催（書面調査による分析結果の整理、訪問調査での確認事項の決定及び訪問調査での役割分担の決定） 運営小委員会の開催（各評価部会間の横断的な事項の審議） 評価委員会の開催（書面調査による分析結果の審議・決定〔書面調査による分析状況として対象高等専門学校に通知〕）
10月	訪問調査の実施（書面調査では確認できなかった事項等を中心に対象高等専門学校の状況を調査）
12月	評価部会、財務専門部会の開催（評価報告書原案の作成）

（6）機構は、これらの調査結果を踏まえ、平成18年1月に評価委員会で評価結果（案）を決定しました。

（7）機構は、評価結果に対する意見の申立ての機会を設け、申立てがあった高等専門学校について、平成18年3月の評価委員会での審議を経て最終的な評価結果を確定しました。

6 評価結果

平成17年度に認証評価を実施した18高等専門学校のすべてが、機構の定める高等専門学校評価基準を満たしているとの評価結果となりました。

7 高等専門学校機関別認証評価委員会委員及び専門委員（平成18年3月現在）

（1）高等専門学校機関別認証評価委員会

委員	青木 恭介	大学評価・学位授与機構教授
	東 市郎	北海道薬科大学教授
	神谷 武志	大学評価・学位授与機構学位審査研究部長
	神野 稔	近畿大学工業高等専門学校長（平成17年8月15日まで）
	佐藤 修臣	東京商船大学名誉教授
	椿原 治	（社）日本工学教育協会専務理事
	徳田 昌則	東北大学名誉教授
	中島 尚正	産業技術総合研究所理事
	長島 重夫	（株）日立製作所グループ人材開発部シニアコンサルタント
	松 爲宏幸	豊橋技術科学大学理事（副学長）
	室津 義定	大阪府立工業高等専門学校長
	安田 國雄	奈良先端科学技術大学院大学長
	柳 謙一	九州大学産学連携センター客員教授
	四ツ柳 隆夫	宮城工業高等専門学校長
	米 山 宏	阿南工業高等専門学校長
	渡 辺 英夫	仙台電波工業高等専門学校名誉教授

は委員長、 は副委員長
役職の後の〔 〕は、年度途中で委員の異動があったための付記

（2）高等専門学校機関別認証評価委員会運営小委員会

委員	東 市郎	北海道薬科大学教授
	佐藤 修臣	東京商船大学名誉教授
	椿原 治	（社）日本工学教育協会専務理事
	徳田 昌則	東北大学名誉教授
	中島 尚正	産業技術総合研究所理事
	長島 重夫	（株）日立製作所グループ人材開発部シニアコンサルタント
	松 爲宏幸	豊橋技術科学大学理事（副学長）
	室津 義定	大阪府立工業高等専門学校長
	安田 國雄	奈良先端科学技術大学院大学長
	柳 謙一	九州大学産学連携センター客員教授
	渡 辺 英夫	仙台電波工業高等専門学校名誉教授

は主査、 は副主査

(3) 高等専門学校機関別認証評価委員会評価部会

(第1部会)

委員	神谷武志	大学評価・学位授与機構学位審査研究部長
	椿原治	(社)日本工学教育協会専務理事
	長島重夫	(株)日立製作所グループ人材開発部シニアコンサルタント
	安田國雄	奈良先端科学技術大学院大学長
専門委員	市村洋	東京工業高等専門学校教授
	岩尾雄四郎	佐賀大学教授
	鎌田勝	木更津工業高等専門学校教授
	川合茂	舞鶴工業高等専門学校教授
	菅野昭吉	一関工業高等専門学校教授
	高野光男	東京都立工業高等専門学校教授
	築谷隆雄	松江工業高等専門学校教授
	寺田博之	(財)航空宇宙技術振興財団理事
	中川克彦	新居浜工業高等専門学校教授
	中西祐啓	近畿大学工業高等専門学校教授
	野澤庸則	大学評価・学位授与機構教授
	宮田克正	秋田工業高等専門学校教授

は部会長、 は副部会長

(第2部会)

委員	青木恭介	大学評価・学位授与機構教授
	東市郎	北海道薬科大学教授
	徳田昌則	東北大学名誉教授
	渡辺英夫	仙台電波工業高等専門学校名誉教授
専門委員	阿蘇和寿	石川工業高等専門学校教授
	石川清	愛知産業大学教授
	大西公平	慶應義塾大学教授
	奥崎真理子	函館工業高等専門学校教授
	下村波基	岐阜工業高等専門学校教授
	谷順二	(財)機器研究会理事長
	塚本真也	岡山大学教授
	時松孝次	東京工業大学教授
	榆井雅巳	長野工業高等専門学校教授
	廣山信朗	サレジオ工業高等専門学校教授
	吉田茂美	東京都立航空工業高等専門学校教授
	和田任弘	奈良工業高等専門学校教授

は部会長、 は副部会長

(第3部会)

委員	佐藤修臣	東京商船大学名誉教授
	松為宏幸	豊橋技術科学大学理事(副学長)
専門委員	室津義定	大阪府立工業高等専門学校長
	岩田利江	東海大学教授
	江島孝則	久留米工業高等専門学校教授
	大林誠	東京都教育庁指導部高等学校教育指導課指導主事
	金山光一	舞鶴工業高等専門学校教授
	蕪木豊	啓明学園中学校・高等学校校長
	小島陽	長岡技術科学大学長
	小林彬	大学評価・学位授与機構客員教授
	佐藤和秀	長岡工業高等専門学校教授
	須田隆夫	鹿児島工業高等専門学校教授
	友田進	弓削商船高等専門学校教授
	中嶋清実	豊田工業高等専門学校教授
	橋本良夫	近畿大学工業高等専門学校教授
吉澤康文	東京農工大学教授	

は部会長、 は副部会長

(4) 高等専門学校機関別認証評価委員会財務専門部会

委員	中島尚正	産業技術総合研究所理事
	神野稔	近畿大学工業高等専門学校長(平成17年8月15日まで)
	柳謙一	九州大学産学連携センター客員教授(平成17年9月21日から)
専門委員	柿本静志	多摩美術大学総務部参与
	神林克明	公認会計士、税理士、社会保険労務士
	北村信彦	公認会計士
	杉浦哲郎	放送大学学園監事

は部会長、 は副部会長

役職の後の()は、年度途中で委員の異動があったための付記